大学院特別講義

(医歯学先端研究特論)

(生命理工医療科学先端研究特論) (医歯理工学先端研究特論)

下記により大学院特別講義を行いますので、多数ご来聴ください。なお、事前のご連絡は不要につき、指定場所に時間通りお越しください。

記

- 1. 講 師 広島大学病院口腔健康発育歯科 矯正歯科 診療准教授 廣瀬 尚人 先生
- 2. 演 題 顎関節症患者に対する矯正歯科治療の最前線
- 3. 日 時 2024年9月25日(水)17:00~19:00
- 4. 場 所 1号館西9階特別講堂
- 5. 要 旨

顎関節症は国民の約3割が罹患するとも言われる疾患です。顎関節は、下顎頭と関節窩そしてその間に介在する関節円板が連動する複雑な運動形態を有しており、そのため病態把握が非常に難しいとされています。矯正歯科治療においても、顎関節症を有している患者への対応は最難関だと考えています。本日は、矯正歯科治療における顎関節症との関わり、また臨床的な注意点を幅広く説明したいと思います。さらに最新の研究もご紹介いたします。

咬合機能矯正学分野 加藤千帆 連絡先: 内線4146